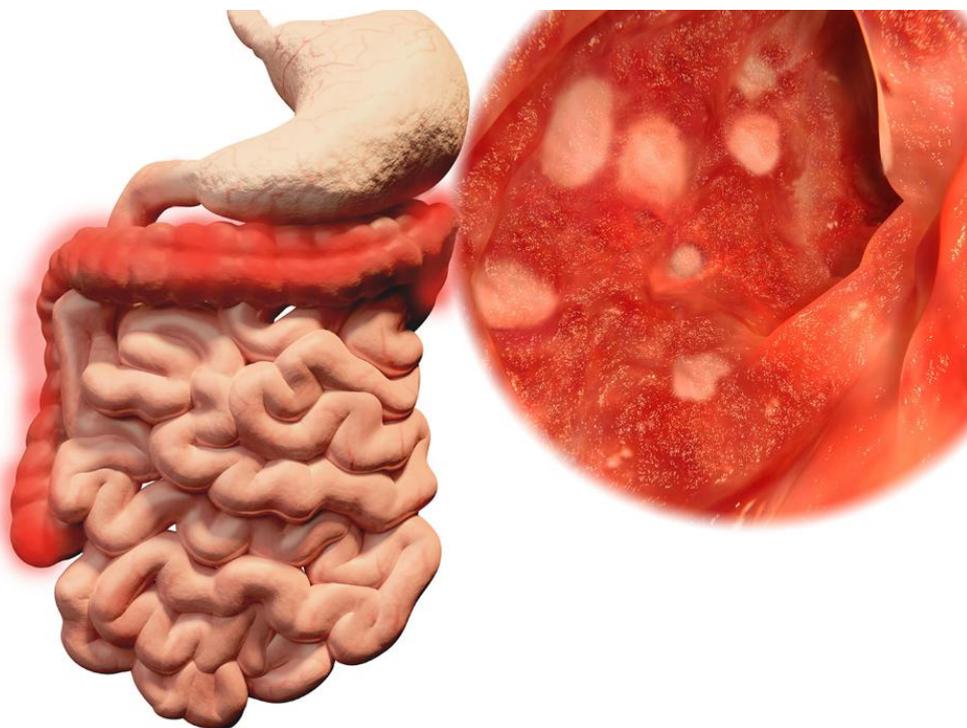


AI 大腸内視鏡による潰瘍性大腸炎の診断

AI を活用して自動で潰瘍性大腸炎 (ulcerative colitis : UC) を判別するシステムが「Gastrointestinal Endoscopy」誌に掲載されました。



UC の診断は、「Mayo 分類」と呼ばれる内視鏡的重症度の判定が重要となりますが、このシステムは 1 秒で 48.7 枚のテスト画像を分析し、Mayo 分類の Grade 0 および Grade 0~1 の UC をそれぞれ、86%、98%の精度で正しく検出することができました。

